

教職大学院 授業科目名	発達障害児の心理と教育
授業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害児の心理特性と基本的な指導上の留意点について説明できる。 ・各教科等の学びの過程において考えられる困難さについて説明できる。 ・学びの困難さに対する指導の工夫の意図、手立ての例を具体的に示すことができる。 ・発達障害児への望ましい指導のあり方について同僚との意見交換をリードし、チームで検討できる。
実施日	2020年12月18日（金）
公開授業の タイトル	発達障害児支援の基礎的環境整備と合理的配慮（講義と演習） 新学習指導要領等における障害に応じた指導上の工夫（講義と演習）
公開授業の 目標	通常の学級における発達障害児に対するユニバーサルデザインを中心とした基礎的環境整備と合理的配慮について理解する。 小学校学習指導要領等における特別支援教育の充実について理解する。
授業の内容	<p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LD、ADHD、ASDの基本的な特性と合理的配慮について ・学習指導及び学級経営におけるユニバーサルデザインを中心とした基礎的環境整備と合理的配慮のあり方について ・新学習指導要領から特別支援教育の充実を図るための取組の方向性について ・各教科等における障害に応じた指導上の工夫、並びに個別の指導計画の作成等について <p>【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの過程で考えられる「困難さ」と「指導上の工夫の意図」を見出すための方法について参考事例をもとに理解する。 ・各自の事例をもとに、学びの過程で考えられる「困難さ」と「指導上の工夫の意図」を見出すための取組み方について振り返りを行う。